

# 学習課題(中学校2年生)



## 【社会】

### <学習内容> 近代国家への歩み

○日本の「近代国家」の建設は、どのようになされたのか、取組シートやノートにまとめてみましょう。

### <取り組み方>

- (1) 新政府はどのような外交政策を進めていったのだろうか。
- (2) 新政府は沖縄や北海道に対してどのような政策を進めていったのだろうか。
- (3) 新政府の政策を批判していた人々は、どのような活動を行ったのだろうか。
- (4) 大日本帝国憲法はどのような特色があり、その下でどのような国のしくみが作られたのだろうか。



### (まとめ)

なぜ明治政府は、国境を画定し、憲法を作ったのか、欧米の近代国家の建設の過程も踏まえて説明してみよう。

### <学習のヒント>

- (1) 新政府が1870年代に結んだ条約の名称を、教科書P178～179の本文から書き出してみましょう。また、新政府が中国・朝鮮と結んだ条約の違いを、「領事裁判権」という言葉を使って説明してみましょう。
- (2) 新政府が琉球と北海道で行った政策を、教科書P180～181の本文からそれぞれ書き出してみましょう。また、新政府が行った政策によって、琉球とアイヌの人々の生活がどのように変わったか説明してみましょう。
- (3) 自由民権運動で要求されたことを、教科書P184～185の本文から書き出してみましょう。また、板垣退助など自由民権運動の活動家たちは、国会開設の過程において、どのような行動をとったか、説明してみましょう。
- (4) 大日本帝国憲法における天皇・国民についての説明を、教科書P186～187の本文から書き出してみましょう。また、大日本帝国憲法の制定により、国民にもたらされた成果と課題点について説明してみましょう。